



京 混 '84

京都混声合唱団定期演奏会

6月30日(土) 7時

京都会館第1ホール

主 催 = 京都混声合唱団

共 催 = (財)京都会館サービスセンター

後 援 = 京都市・京都府合唱連盟

マネージメント = (財)京都会館サービスセンター

ごあいさつ

岸辺の灯が疏水にゆらぎそよ風が柳にさやるこの初夏の夕べを、私たちの演奏会に御来聴いただき厚く御礼申し上げます。

昭和18年『莊厳ミサ』を公演致しましてから40年を経て再びこの曲に取り組むことになりました。幸に京都市並びに京都府合唱連盟の御後援を賜り、本年もまた京都市交響楽団の理解ある御力添えを辱うし、最高の独唱陣の方々をお迎えし、また京都バッハ・カントライ、合唱団M・S・Cの賛助出演などの諸条件に恵まれ、最良のステージを飾ることができます事をこの上なく有難く存じます。

日ごろ合唱を通じてより良い文化への寄与と健全な社会への参画を心がけ、併せて自己陶冶に資して微力を尽して励んでまいりましたが、遙かな理想への道は遠くその歩みは遅遅たるもどかしさを思わずにはられません。

今宵の演奏を通して温かき皆様との交わりを一層深め、忌憚ない御批判と御叱声をいただき、将来への成長と自戒に何よりの支えとして役立てたい所存でございます。何卒今後とも限りない御指導と御支援のほど宜しく御願ひ申上ます。

なお、過日御他界になりました柳兼子女史は京都にも御在住になり、昭和元年本団創立に際しては創設者の中心となって御尽力いただきました。ここにその御功績を称え、謹んで御冥福をお祈り申し上げます。

昭和59年6月30日

京都混声合唱団



LUDWIG VAN BEETHOVEN MISSA SOLEMNIS

in D major op.123

Kyrie—Gloria—Credo—Sanctus—Agnus Dei

ベートーヴェン

荘厳ミサ曲ニ長調作品123

キリエ—グロリア—クレド—サンクトゥス—アニウス・デイ

独唱 ソプラノ 秋山 恵美子

アルト 伊原 直子

テノール 鈴木 寛一

バス 岡村 喬生

合唱 京都混声合唱団

京都バッハ・カントライ

合唱団M・S・C

管弦楽 京都市交響楽団

独奏 ヴァイオリン 辻井 淳

オルガン 津田能人

指揮 青山 政雄

本日の使用オルガン：ナショナルテクニートーンSX-F3

■ソプラノ 秋山恵美子〈あきやま・えみこ〉



国立音楽大学卒業。同大学院修了。伊田栄子、西内静、ゲルハルト・ヒュッシュに師事。1970年、国立音大オペラ「魔笛」のパミーナでデビュー。1972年、第19回文化放送音楽賞受賞。1973年、第42回音楽コンクール第2位入賞。

オペラでは、これまで「マクベス」の侍女、「こうもり」のイダ、「学生王子」の王女のマルガレータ、「夕鶴」のつう、「蝶々夫人」の蝶々さん、「椿姫」のヴィオレッタ、「黒船」(山田耕筰)のお吉などを次々に演ずるほか、ラジオ、テレビ、コンサートなどでの活躍が多い。

1980年7月に東京イノホールで行ったドイツ歌曲による毎日ゾリステンのリサイタルは高い評価を得、1982年の二期会の「フェルスタッフ」のフルート夫人でも好演している。二期会会員。

■メゾ・ソプラノ 伊原直子〈いはら・なおこ〉



東京芸術大学卒業。同大学院修了。戸田敏子、中山梯一に師事。

1967年、安宅賞を受賞。1969年ワグナーの「ラインの黄金」のエルダでオペラにデビュー。続いて「カルメン」のタイトル・ロールで好演。N響、日フィル、読響その他主要オーケストラと協演しコンサートの分野でも高い評価を得る。

1970年芸術選奨文部大臣新人賞及びM. B. C. A. J. 賞を受賞。

1971年西独政府給費留学生としてミュンヘン音楽大学に留学し、E・ヘフリガーに師事。傍らベルン歌劇場、ドイツ、スイス各地でオラトリオを歌う。

1975年フランスのラインオペラ(ストラスブール歌劇場)と専属契約を結び、「カルメン」、「オルフォイス」、「ジークフリート」、「オネーギン」、その他を歌い、ザルツブルク、ヘンブルン音楽祭、ルクセンブルグ、西独でも「ボリス・ゴドゥノフ」、「カルメン」を歌い、東ベルリン、ハンブルク、ウィーン、パリ、チューリッヒなどでマーラーの「復活」、バッハの「マタイ受難曲」「ロ短調ミサ」、ヴェルディの「レクイエム」などを歌う。

1980年二期会の小沢征爾指揮の「カルメン」のタイトル・ロール、A・エレーデ指揮の「トロヴァトーレ」のアズチーナを歌い、第8回ウィンナーワールドオペラ賞大賞を受賞。その後もフランス、ベルギーで活躍し、1981年に帰国す。1982年には「アイダ」のアムネリスを演じている。レコードもエラート、パークレー、キングの各社から、バッハのカンタータ、「ヘンゼルとグレーテル」「中田喜直歌曲集」などを出している。二期会会員。

■テノール 鈴木寛一〈すずき・かんいち〉

東京芸術大学卒業。林達次、長坂好子、ロドルフォ・リッチ、リリー・カラーに師事。

1965年、「ドン・ジョヴァンニ」(モーツァルト)のオッターヴィオでオペラ界にデビューし注目をあびる。その後、



Technics

未来を奏でるPCMリアルサウンド

先進技術を弾く。

テクノロジーはいま新次元の領域に入った。

Technics Organ

テクノトン SX F3

標準価格 1,900,000円(椅子付)

PCM SOUND SERIES

ナショナル電子オルガン(株)
京都営業センター

京都市中京区烏丸御池上ル
(ナショナルビル内)

TEL 075-211-8366(代)



「蝶々夫人」(ブッチェーニ)のピンカートン、「セヴィリアの理髪師」(ロッシーニ)のアルマヴィーヴァ、「愛の妙薬」(ドニゼッティ)のネモリーノ、「オルフォイス」(グレルック)のオルフォイス、「魔笛」(モーツァルト)のタミーノ、「こうもり」(J・シュトラウス)のアイゼンシュタイン、「ボリス・ゴドゥノフ」(ムソルグスキー)のシュイスキーなどで甘いベルカント唱法を高く評価される。

一方、宗教音楽の分野でも不可欠な存在で、N響、新日フィル、日本フィル、東響、京響をはじめ国内の主要オーケストラと協演し、L・マタチッチ、O・スウィートナー、H・スタイン、W・サヴァリッシュ、A・クワドリ、W・ウェラー、H・リリング、H・レーヴライン、H・ワルベルク、小沢征爾ら著名な来日指揮者の棒で歌っている。

そのレパートリーもヴィヴァルディの「グローリア・ミサ」、バッハの「マタイ受難曲」、「ヨハネ受難曲」、「クリスマス・オラトリオ」、「ロ短調ミサ」、「カンタータ」、ヘンデルの「メサイア」、ハイドンの「天地創造」、「四季」、モーツァルトの「レクイエム」、ベートーヴェンの「ミサ・ソレムニス」「交響曲第九番」、メンデルスゾーン「エリア」、シューマンの「ファウストの情景」、マーラーの「交響曲第八番」(千人の交響曲)、オルフの「カルミナ・ブラーナ」、ブリトンの「戦争レクイエム」などがあり、特にバッハの受難曲のエヴァンゲリストとして第一人者の地位にある。1976年にはウィナーワールド・オペラ賞を受賞。1977年にはウィーンに留学し研鑽を積んでいる。京混には「マタイ受難曲」(1978年)、「四季」(1981年)に続いて、三度目の出演である。二期会会員。

■バス 岡村喬生 <おかむら・たかお>



早稲田大学卒業。リア・フォンヘッサート、木下 保に師事。

東京放送合唱団のメンバーとして渡伊、ミラノのサンタ・チェチリア音楽院に留学し、ペディコーニ、ファヴァレットに師事。1960年、ヴィオッティ国際音楽コンクール金賞、トゥールーズ国際声楽コンクール第1位入賞。1966年オーストリーのリンツ歌劇場と専属契約を結んだのをはじめ、以後西独キール歌劇場を経てケルン歌劇場の第一バス歌手として1979年に帰国。

この間、オペラでは「ドン・カルロ」(ヴェルディ)のフィリッポ二世、宗教裁判長、「運命の力」(ヴェルディ)のガルディアーノ神父、「フィデリオ」のロッコ、「トリスタンとイゾルデ」(ワーグナー)のマルケ王、「さまよえるオランダ人」(ワーグナー)のダーラント、「魔笛」(モーツァルト)のザラストロ、「ボリス・ゴドゥノフ」(ムソルグスキー)のタイトル・ロールなどを歌う他、コンサートではバッハの「マタイ受難曲」、モーツァルト、ヴェルディの「レクイエム」、ベートーヴェンの「ミサ・ソレムニス」のソロを歌い、またリサイタルもヨーロッパ諸都市で開いている。また、しばしば一時帰国してオペラやコンサートで活躍。

帰国後はステージでの演奏に加えてテレビにも出演しクラシック音楽の普及に努めている。京混には「四季」(1981年)に続いて二度目の出演である。

レコード:「ラインの黄金」、「ジークフリート」=ウェストミンスター。イタリア古典歌曲集、日本民謡集、トスティ歌曲集=キング。「冬の旅」=ポリドール。二期会会員。



営業品目

■ピアノ・電子オルガン・管・弦・打楽器・教育用楽器・楽譜

サンホール・音楽教室

—ピアノ55年—

株式会社 **旭堂楽器店**

☎604 京都市中京区寺町通夷川上ル

(075) 231-0538代



■ 指揮 青山政雄 <あおやま・まさお>

京都混声合唱団常任指揮者。東京音楽学校（現東京芸術大学）卒業。京混設立当時の同声会先輩の推挙と要請により1952年指揮者に就任。以後離京の一時期を除き、現在迄京混を指導。小泉和裕（1973年カラヤン・指揮者コンクール優勝）、田中良和（1982年ロンドンB・B・C指揮コンクール特別賞）は門下生の逸材である。

九州大谷短期大学教授。

■ オルガン 津田能人 <つだ・よしと>

1966年武蔵野音楽大学オルガン科卒業。

1974年より2年間、日独交換学生として奨学金を得て西ドイツへ留学、H・ハインツェ、P・ノイマン両氏に師事。ケルン市ヨハネス教会のオルガニストを勤め、同市にてオルガンリサイタルを行う。

1976年帰国、NHK ホールのオルガンを弾きFMで放送。

1978年には京混の「マタイ受難曲」のパイプオルガンを担当。

現在同志社高校教諭、同志社大学神学部講師、同志社教会オルガニスト。

■ 管弦楽 京都市交響楽団

昭和31年5月12日、全国ではじめての地方自治体交響楽団として誕生、年間10回の定期演奏会のほか、特別演奏会や地方演奏会を行ない京都市民のオーケストラとしてたしなまれている。

祝。京都混声合唱団 “84年定期演奏会”



井上メガネ

本店 京・左京区丸太町通川端東入

電話 771-3718

長岡京店・藤井大丸店・亀岡店

新製品

カワイピアノ

NSシリーズ



カワイ 京都 ピアノセンター

〒604 京都市中京区烏丸通御池上ル ☎ 231-8405

■ 京都混声合唱団

昭和初年京都在住の音楽専門家の合唱団として発足したが、戦争による団の維持継続の難しさからアマチュアの合唱団に移行して合唱活動に専念し、昭和史の推移と歩みを共にして今日に至り五十九年の歴史を有している。

10代から70代に至る年齢層と多様な社会的地位職種学生による好楽家の真摯な集団である。指揮指導には、三十余年に及んで青山政雄氏がその任に当り、プロの常任指揮者による一貫した風格と家族的個性に富む合唱団である。レパートリーとしては宗教曲の名曲大曲を選曲の要諦としており、創立五十年記念演奏会以後は毎回京都市交響楽団との協演で数々の成果を取っている。モーツァルト「レクイエム」(昭50・57) フェーレ「レクイエム」(昭51) バッハ「マタイ受難曲」(昭53) デュルフレ「レクイエム」 青山政雄「鑑真和上東征賦」(昭55) ハイドン「四季」(昭56) ヴェルディ「レクイエム」(昭58・京響定期出演)。

多年の業績により京都合唱連盟大賞(昭51) 藤堂音楽褒賞基金第一回褒賞(昭57) その他受賞。

創立60年記念演奏会を迎えるにあたって

京都混声合唱団は来年記念すべき創立60周年を迎えます。まだ公表できる段階でないのが残念ですが、素晴らしい企画で60年を祝いたいと思っています。皆様この機会に京混に入団なさいませんか。心から歓迎いたします。入団に当ってオーディションは致しません。

◎練習日……毎週金曜日 P M 7:00 ~ 9:15 (他に特別練習あり)

◎練習場所……河原町五条下ル西側 聖ヨハネ教会

◎連絡先……★牛丸紘一(副指揮者) 451-8984 ★小梶勝也(運営委員長) 781-9344

■ 京都バッハ・カントライ

京都バッハ・カントライは、バッハ等の宗教音楽を中心とした曲目を原語で歌う合唱団として、指揮者津田能人氏(同志社教会オルガニスト、同志社大学神学部講師)を中心に、1980年4月に発足した。現在、大学生・主婦・社会人をまじえ、10代から60代まで幅広い年齢層にわたる約50名の団員が練習に励んでいる。

■ 合唱団M・S・C

「本格的な合唱音楽を自からの手で」、この思いが1981年7月音楽好き達を集めた。翌年のメサイヤ演奏会は続く「メサイヤ合唱団」に依る「滋賀のメサイヤ」の礎となり、本年4月のメサイヤ完全上演にも貢献した。「合唱団M・S・C」は更に時代を負う昨年のハイドンの「四季」そして本年秋のモーツァルトの「レクイエム」えと。
(合唱団M・S・C広報)



●暮らしに潤いと安らぎを…

花と緑

●タキイ種苗株式会社

本社：京都市下京区梅小路 ☎(075) 365-0123

支店：東京・札幌・福岡・仙台・河原町

「荘厳ミサ」 所 感

青山政雄

「荘厳ミサ」上演に際しまして私達がこの一年の間、積み重ねてまいりました努力(音楽的内容的)の一端を中上げて曲目の解説に替えたいと思います。

ベートーヴェンの伝記や甥のカールとの関係の書物などによって晩年のベートーヴェンのカールに対する親子にも劣らぬ愛情、心づかいなどが感動をよび、ベートーヴェンの臨終のときの態度などでは、あきらかにベートーヴェンが熱心なまじめなカトリック教徒であることが確信されることからこの曲を考えました。

ルドルフ大公はベートーヴェンの唯一の作曲の弟子であり、ベートーヴェンの生活を保証してくれたとさえ言える恩人であり、友情と信頼を生涯全うした親友でもありました。その敬愛するルドルフ大公のオルミュッツ大司教としての叙階式に真の「荘厳ミサ」を作曲してお祝いしようと思ったのですが1820年のその式典には全曲は完成されないで四年もかかって、1823年に大公に捧げられたということです。南ドイツ地方では今でも二時間以上もかかる「荘厳ミサ」が行われ、それはオーケストラを伴った壮大なものであるように、ベートーヴェンは最初から荘厳な司教ミサの祭式と一致するよう深く考えて作曲したものと考えられます。

1818年の日記帳によりますと「真の教会音楽を作るためには、修道僧達による古い教会聖歌を調べたり、カトリック的な詩篇や聖歌等の詩形学を正しく翻訳して原文の構造をよく研究することだ」と記されています。

この曲のスコアをよくみますといろいろな事がわかってきます。例えば「サンクトゥス」(聖なる哉)の「ホザンナ」の曲が突然終わりますと他の曲では見られなかった静かな前奏曲がゆっくりと流れます。なぜでしょうか。又、「ベネディクトゥス」(祝せられ給え)では「グローリア」にも「ホザンナ」にもある歌詞と同様であるのに憧憬的な恍惚とした祈りの曲になっていたり、「アニュス・ディ」(神の子羊)では「キリエ」と同じような歌詞なのに全く性格の異ったものに作られているのは何故でしょうか。

これはミサの典礼の進行(信仰心の深まりゆくすがた)との深い一致があるからではないでしょうか。「キリエ」とよび、「クリステ」と呼びかけるその心からの信仰の深さが、まごころから祈る(お願いする)「エレイソン」になるのではないのでしょうか。

天主讚美のうた、感謝を捧げるうた、などでイエス・キリストとよぶときのベートーヴェンのあの親密な心からのやさしさ、敬虔な態度表現や、「ミゼレレ」の心の底からの祈りをベートーヴェンと共に心

食文化を通して社会に貢献するシャンパーニュグループ



活味処

かば道場

Pm 5:00 ~ Am 12:00

京都市中京区壬生御所の内町(四条坊城バス停前)
浅田ビル1F TEL (075) 841 9739番

PUB & RESTAURANT



Pm 5:00 ~ Am 12:00

京都市中京区河原町 三条ドル京劇前
三条テラス 2F (075) 223-0498

から祈ろうではありませんか。

「クレド、(われは信ず)での三部構成(聖父、聖子、聖霊の三位一体を表現して神に捧げられている)は信仰の動機から始まり、聖歌のような旋律で「聖霊によりて処女マリアより人体をうけて」とうたわれ、「人となり給い」とうたわれ厳粛な「十字架につけられ」から、いたましい限りの音楽がつづき、「三日目に聖書にありしごとく、よみがえり給い」と宣言するよううたわれる。それから確信をもって「かつ、その天国は終りなかるべし」とうたわれ、最後にもう一度「ノン、ノン」をくりかえして、その終りなきことをベートーヴェンは強調する。信仰の強さだと思われます。次に、聖霊への信仰がうたわれ、「未来の生命を待ち望む」をフーガでくりかえし最後に「アーメン、アーメン、アーメン」と永世への静かな絶対的な確信を表現して、もっとも深い信仰のこころを、われわれに明示してくれます。

「サンクトゥス、(聖なる哉)では敬虔にうたわれる四重唱から歓呼の四重唱になり、つづいて聖別式を思わせるような神秘的な前奏曲になり、「ベネディクトゥス、(祝せられ給え)となります。天国から降りてくるような美しいひびきは、まるで神秘的なキリスト降臨をあらわしているようで、やわらかいフルート、クラリネットを伴った独奏のヴァイオリンは何とも言えない法悦の状態を描いています。これは晩年、毎年夏から秋にかけてすごしたバーデンの森や林や小川や美しい空気や、美しい大自然から与えられた天恵の音楽であるようです。

「アニェス・ディ、(神の子羊)ではグレゴリオ聖歌を思わせる独唱バスにつづいて古い教会交互唱を思いおこさせる典礼的な心の教会音楽がつづきます。それは内的、外的な平安を求める祈りです。

ティムパニーが遠くから戦雲を漂よわせる響をもたらし、独唱者はあいついで、おそれ、おののきながら「世の罪を除きたまう天主の子羊、とうたい、しずかに祈ります。合唱もつづきます。

オーケストラがプレストで戦争の限りない不安といらだちのような心の状態を表現してから最後の「平安を与えたまえ」という祈りが、いつまでも、いつまでもつづきます。突然おとずれる終り方が物足りないと思われることがありますが、私たちは、人間として人類のために「平安を与えたまえ」と心からの叫びを真心をこめて、心から祈るものです。

(1984.6.1 記)

ステーキの店

グリル

お、川

下京区御前通七条上る

TEL 315-0528

定休日 毎月曜日

ミサ通常文

「公会議による主日のミサ典礼書」による

KYRIE あわれみの讃歌

主よ、あわれみたまえ。 (3回くりかえす)
キリストよ、あわれみたまえ。 (3回くりかえす)
主よ、あわれみたまえ。 (3回くりかえす)

GLORIA 栄光の讃歌

天のいと高きところには、神に栄光、
地には、善意の人に平和あれ。
われら主をはめ、主をたたえ、主をおがみ、主をあがめ、主の大いなる栄光のゆえに感謝したてまつる。
神なる主、天の王、全能の父なる神よ。主なるおんひとり子、イエズス・キリストよ。
神なる主、神の小羊、父のみ子よ。
世の罪を除きたもう主よ、われらをあわれみたまえ。
世の罪を除きたもう主よ、われらの願いをききいれたまえ。
父の右に座したもう主よ、われらをあわれみたまえ。
主のみ聖なり、主のみ王なり、主のみいと高し、イエズス・キリストよ。
聖霊とともに、父なる神の栄光のうちに。アーメン。

CREDO 信仰宣言

われは信ず、唯一の神、
全能の父、天と地、見ゆるもの、見えざるもの、すべての造りぬしを。
われは信ず、唯一の主、神のおんひとり子、イエズス・キリストを。
主は、よろず世のさきに父より生まれ、
神よりの神、光よりの光、まことの神よりのまことの神、
造られずして生まれ、父と一体なり、すべては主によりて造られたり。

季節を盛った
京の味

伝統に育かれた京料理の数
かずを、ごゆっくりとご賞味
くださいませ



肥前屋食事処
なべしま

本店●肥前屋和食堂
京・烏丸通綾小路西入ル
電話〇七五二二六二八四〇(代)

「なべしま」は政府登録・国際観光
旅館肥前屋の料理部門の名称です

主は、われら人類のため、またわれらの救いのために、天よりくだり、
聖霊によりて、処女マリアよりおんからだをうけ、
人となりたまえり。
ポンシオ・ピラトのもとにて、われらのために十字架につけられ、苦しみをうけ、葬ら
れたまえり。
聖書にありしごとく、三日目によみがえり、
天にのぼりて父の右に座したもう。
主は、栄光のうちに再び来たり、生ける人と死せる人とを裁きたもう、主の国は終わる
ことなし。
われは信ず、主なる聖霊、生命の与えぬしを、聖霊は、父と子とよりいで、
父と子とともに拝みあがめられ、また予言者によりて語りたまえり。
われは、一・聖・公・使徒継承の教会を信じ、
罪のゆるしのためなる唯一の洗礼をみとめ、死者のよみがえりと、
来世の生命とを待ち望む。アーメン。

SANCTUS 感謝の讃歌

聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の神なる主。
主の栄光は天地にみつ。
天のいと高きところホザンナ。

(ベネディクトゥス)

ほむべきかな、主の名によりて来たる者。
天のいと高きところにホザンナ。

AGNUS DEI 平和の讃歌

神の小羊、世の罪を除きたもう主よ、われらをあわれみたまえ。(くりかえす)
神の小羊、世の罪を除きたもう主よ、われらに平安を与えたまえ。

ビヤ・ホール&レストラン <営業時間>
<午後4時~11時迄>

年中………生ビール・黒生ビール ●清酒(菊正宗)

●欧風一品料理(各種)

ビヤケラー HB ニューキョート

京・木屋町四条上ル………TEL 221-2514・2656

Beethoven Missa Solemnis 出演者

京都混声合唱団

■ Soprano	藤野 美穂子 藤野 美穂子	■ Alto	藤野 美穂子 藤野 美穂子	■ Tenor	藤野 美穂子 藤野 美穂子	■ Bass	藤野 美穂子 藤野 美穂子
-----------	--	--------	--	---------	--	--------	--

京都バッハ・カントライ

■ Soprano	藤野 美穂子 藤野 美穂子	■ Alto	藤野 美穂子 藤野 美穂子	■ Tenor	藤野 美穂子 藤野 美穂子	■ Bass	藤野 美穂子 藤野 美穂子
-----------	--	--------	--	---------	--	--------	--

合唱団M・S・C

■ Soprano	藤野 美穂子 藤野 美穂子	■ Alto	藤野 美穂子 藤野 美穂子	■ Tenor	藤野 美穂子 藤野 美穂子	■ Bass	藤野 美穂子 藤野 美穂子
-----------	--	--------	--	---------	--	--------	--

• 練習ピアノ 里田 容子 阪田 誠 康

Sat. 30. June 1984 7:00PM Kyotokaikan No.1 Recital Hall



日本の伝統パッケージ製造販売

株式会社

木下商店

京都市下京区麩屋町五条上ル

TEL 343-0626

京の甘味処

茶寮

月ヶ瀬

本店 中京区河原町四条上ル二筋目東 TEL(221)4104

高島屋店 高島屋京都店 四階茶寮・七階食堂街・地階売店

京かまぼこ

茨木屋

京都市中京区柳馬場押小路角

☎241-0126

フランス料理

エスプレッソコーヒーで知られる満洲なデ
イールーム・ハウスヨークの2階。お酒とと
もに気楽にフランス料理が楽しめる若いお店
だ。「飲んで、おしゃべりして、食べて、お
隣の席の人たちとも仲よくなれる雰囲気」が
若いファミリーにも好評だ。神戸で修業した
シェフは魚料理が得意。刺身にできる材料を
火とソースの加減で何倍にもおいしく食べて
いただきたいとの心意気。折々変わるメニ
ューと肩の張らない値段がうれしい。

- 日替りランチ ¥800
- お昼の定食 ¥1,500
- ステーキ定食…………… ¥1,500
- 海の幸のクラタン…………… ¥2,200
- 中海老の料理上手な奥さん風…………… ¥2,600
- 魚介のコース…………… ¥3,500
- ステーキディナー…………… ¥5,500

- 営業時間 午前11時半～午後2時半・午後5時
～午後10時
- 定休日 火曜日
- 店の規模 テーブル席(22名)・個室(12名)
- のりもの 市バス(衣笠駅前下車)
- 駐車場 有り



京都市北区衣笠西大路通平野神社西入ハウスヨーク2F
☎(075)461-0022





Dedicated to Man's Fight against Disease and Pain

“病気と苦痛に対する人間の戦いのために、”

我社の創業は西暦1717年であって、既に260年という
伝統の歴史を持っております。

この伝統の上に人間の病気と苦痛に挑戦し、健康な
生活に寄与する使命を誇りとして前進しているのです。

 **小野薬品工業株式会社**
大阪市東区道修町2丁目14

◀小野薬品中央研究所

810516

胃痛、胸やけ、胃のもたれに。



過剰な胃液分泌が胃粘膜のあれやただれの主な原因
になります。新サクロンは過剰な胃液を中和し、胃液の出
すぎを抑え、緑の成分銅クロロフリンナトリウムが胃の
粘膜を守ります。就寝前や空腹時の服用が効果的です。



包装：18包、36包

●用法・用量／成人1回1包、1日3回、
食間又は就寝前の空腹時に服用します。

緑の胃くすり

新サクロン

B-E7

お誂京染と白生地卸

株式会社 **おぐら**

京都・二条 TEL 211-4686 (代)



コトブキの“スラット”よろいには
強い日射しも、柔らかな光に変える快適設計。

雨心とすじに

厳しい目に向けた品質と豊富な製品群で

日本の窓に日本の暮らしに

確かな信頼をお届けしています。

 **暮らしに安心をとりつける**
コトブキ建材株式会社

本社 〒550 大阪市西区北堀1-1-3 (モーリタビル)
☎06(531)8141 (直通) 営業所 東京他全国主要都市15ヶ所

くすりと健康の御相談は

株式会社 チカタ薬局

京都市中京区三条大宮東入 TEL 841-2048



栄養補助食品 50スティック入り

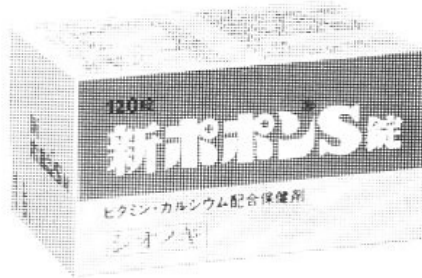
お問い合わせ：協和発酵食品市場開発部 TEL 03-1201-7211 価格2,500円

健康ファインプレー、
サワット。



協和発酵の
ビフィズス菌が、
あなたの腸を
守ります。

BxCH^{healthy}
いま、健康はビー・バイ・シー時代。



シオノギの
ビタミン・カルシウム配合保健剤
新ポボンS錠

60錠, 120錠, 240錠



シオノギ製薬

大阪市東区道修町3-12 〒541

®：登録商標



すっきり
スイセンの香りも加えて

香り長もち……詰め替もできる

ピコレット
芳香防臭剤

ローズ キンモクセイ レモン スイセン

新しい香りも加わって、香り長もち詰め替えもできます。





廣末龜

京都・姉小路烏丸東入
電話 221-5110